

わさいだより

和彩便り

石破内閣が発足した直後の衆議院解散。色々モヤモヤする不安や問題をよそに今シーズン大谷翔平が歴史に残る偉業を成し遂げ堂々明確な結果を出しました。……こちらも興味深い。



11 2024 vol.68

NOVEMBER



AGAINST WAR

Geranium

いつもケイアイをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、秋も深まり…と書きたいところではございますが(これを書いて10月上旬)まだ、最高気温28度です。また着物でお出かけするのはちよつと気が引けますね。

とはいえ、七五三シーズンは盛上がつて来ております。親御さんが自分が着た七五三の着物をお直しされる方も多いですし、大人の着物を仕立て直してお子様用にされることもございます。よくよく考えますと50年以上前の衣服を仕立て直して現代の人が楽しむなんて日本以外の国ではなかなかないことです。大切にすべき文化だと改めて思います。

そんなわけで七五三のお直し、肩揚げ身揚げ等も混みあつております。急ぎ品の場合は必ず事前にお問い合わせいただけますと助かります。どうぞよろしくお願ひ致します！

◆秋の京都は神事がいろいろ！

神社仏閣の多い京都は年中催事が開催されていますが、特に10月は京都の歴史や文化を感じられるお祭りが多いです。

今回ご紹介するのは10月22日行われる「鞍馬の火祭」。鞍馬地区で行われる勇壮な神事で、参加者が大きな松明を掲げ山道を進み、町中を炎で照らし出します。この松明は、地元の子供から大人までが松明を掲げて山を進みますが、大人が持つ松明は非常に大きく重く、祭りの参加者は「火の粉を浴びると幸運をもたらす」と信じて、あえて火の近くに寄るらしいです。

また松明の火で神様を迎える「火床」と呼ばれる場所があり、そこに火を灯す瞬間は神聖で緊張感が漂います。クライマックスは、神輿が担がれて町中を進み、夜の暗闇と燃え上がる松明が幻想的な光景だそうです！一度は見てみたいものですね。

絵羽ものお仕立てキャンペーン

☆11月25日到着分まで☆

解き湯のし・ガード加工・お仕立てがセツトになってお得です。ぜひ、ご利用くださいませ！！

着物お仕立てちよこつと話

衿肩あきと繰り越しについて、少しだけ。

衿肩あきとは、襟の付け根部分(肩の辺り)の縫い目の開き具合を指します。標準的に「裁ちきり2寸5分」とか「2寸3分上り」の指示が多いです。衿肩あきにそれほどこだわりのある人は多くないとは思いますが、体型にとっても影響があるわけではないのでそれほど気にすることは無いと思います。

そして繰り越し。繰り越しとは、衿を抜いた際に美しいラインを保つために設けられており、着物を着た際に後ろに自然に衿が抜けるように工夫されている部分です。

繰り越しは標準8分です。太めの体型の方(又は身幅が広めの方)は少し大きめにします。(1寸くらい)そのほうがキレイに衣紋が抜けやす。

ただ細い方でも衿を多めに繰り越しして着用された方も大きめをご希望されます。自身がどの寸法が一番心地よいか知る事が大切ですね。

あとはやはり長襦袢と繰り越しの寸法は同じにされる方が衿がぴしっと決まります。繰り越しに関しては、お客様の着付けのお好みもありますので正しい、正しくないということではありません。ユーザー様のお好みを聞いてアドバイスさせていただきます！

☆ケイアイからのお願い☆

ご注文時にご記載いただいております「加工伝票」に《納期》と《着用予定日》を記載する欄がございます。着用予定日をご記入頂く際は併せて、御社へお届けする納期も必ずご記入頂きますよう、お願い致します。着用予定日のみの記載は御社へのお届け日が不明の為弊社で換算したスケジュールでお届けしますので、ご予定の納期にお届け出来ない場合がございます。